

2018年2月20日  
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

## 函館市との『包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、函館市が掲げる「函館市活性化総合戦略」における地方創生の取組みに貢献するため、2018年2月20日、函館市（市長：工藤 壽樹）と『包括連携協定』を締結したことをお知らせします。

### 1. 背景・経緯

- ・ 損保ジャパン日本興亜は、これまで大切にしてきた、市民・行政・NPO/NGOなど、さまざまなステークホルダーの皆さまとの協働を通じ、「よりよいコミュニティ・社会をつくること」をCSR（企業の社会的責任）の重点課題のひとつとしています。
- ・ 損保ジャパン日本興亜は、北海道内トップシェアの損害保険会社として、地域と産業の安定的繁栄を支援するノウハウを活かし、函館市民の皆さまへのさらなるサービスの向上と地域の活性化に貢献するため、函館市との包括的な連携協定に至りました。

### 2. 協定の目的

函館市と損保ジャパン日本興亜が相互に緊密な連携を図ることにより、地域の様々な課題に迅速かつ適切に対応し、函館市における地方創生に資することを目的とします。

### 3. 協定の主な内容

損保ジャパン日本興亜の強みや特徴が活かせる以下の8分野において連携を行います。

- (1) 交通安全に関すること
- (2) 健康増進に関すること
- (3) 文化・スポーツの振興に関すること
- (4) 市民活動の支援に関すること
- (5) 地域産業の振興に関すること
- (6) 観光振興に関すること
- (7) 市政情報および観光情報の発信に関すること
- (8) その他双方が必要と認める事項

### 4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体と連携し、各地域がそれぞれの特徴を活かした自立的で持続的な社会を創出することに貢献していきます。

以上